

# NST通信

## お知らせ

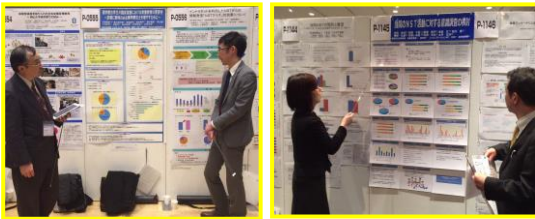
新年度のため集合写真を撮ります！

- ◆委員会 12時30分～ 講義室  
4月12日(水)
- ◆勉強会 17時40分～ 大会議室  
4月26日(水)
- ◇NST総論 土本先生
- ◇栄養アセスメント 古賀認定看護師
- ◇口腔アセスメント 高橋歯科衛生士

## 第32回 日本静脈経腸栄養学会学術集会に参加しました！

2月23日(木)・24日(金)の2日間、第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会が岡山で行われました。

当院からはポスターで2演題発表しました。



- ◆理学療法学生の臨床実習における栄養教育の重要性  
～栄養に興味のある理学療法士を増やすために～  
理学療法士 木曾貴紀
- ◆当院のNST活動に対する意識調査の検討について  
管理栄養士 中司佳代

## 学会参加したスタッフの感想…★

### 医師

完全側臥位での経口摂取法が大変興味深かった。重度障害の方を中心に完全側臥位を取ることで重力が働き、咽頭側面に通常の3倍量もの貯留スペースが出来、声門から離れた位置から誤嚥する事無く、通過が可能になるというもので目から鱗であった。

### 薬剤師

臨床栄養セミナーも受講し、臨床での先進的なNST業務からNSTの基礎まで幅広く学ぶことができました。他職種の方々の演題も大変興味深く、チームとして活動することの重要性も改めて感じました。今後の業務に活かしていきたいと思っています。

### 理学療法士

初めての参加でしたが、リハビリ栄養に関する演題やシンポジウムも多く、参考にしていきたいと思いました。

ポスター発表は座長やフロアからの質問もあり非常に緊張しましたが、皆さんの応援のお陰で無事終了することができました。ありがとうございました。今後は、リハビリの強度や内容の検討など一歩踏み込んだ研究がより必要になると感じました。

現状のリハ栄養の研究は、リハ実施に合わせて高タンパク食品を摂取した場合の効果についてが多かったです。サルコペニアや低栄養の患者には高タンパク食品は有用であるということを知り、今後は、リハビリの強度や内容の検討など一歩踏み込んだ研究がより必要になると感じました。

### 言語聴覚士

リハ栄養についての演題・セッションがここ数年でかなり増えてきた印象でした。

### 管理栄養士

NSTの中に栄養・運動療法に特化したチームを発足させ、パス検査(InBodyやCGM等)を実施している取り組みや入院早期の栄養投与量が転帰に及ぼす影響・早期栄養状態の改善の検討等、興味深く参考になりました。今後の活動の良い刺激となりました。

他院のNST実施状況や管理栄養士病棟配置の状況など、興味深い講演を聴くことができました。特に、経験年数の少ない職員が多い職場において、栄養管理技術の向上のため、栄養管理に難渋した症例を持ちより部署内で検討会を設け、他の栄養士からも意見を募っているという講演があり参考にしたいと思った。

来年度の学会は横浜で開催されます！  
興味のある方はぜひご参加下さい！

